

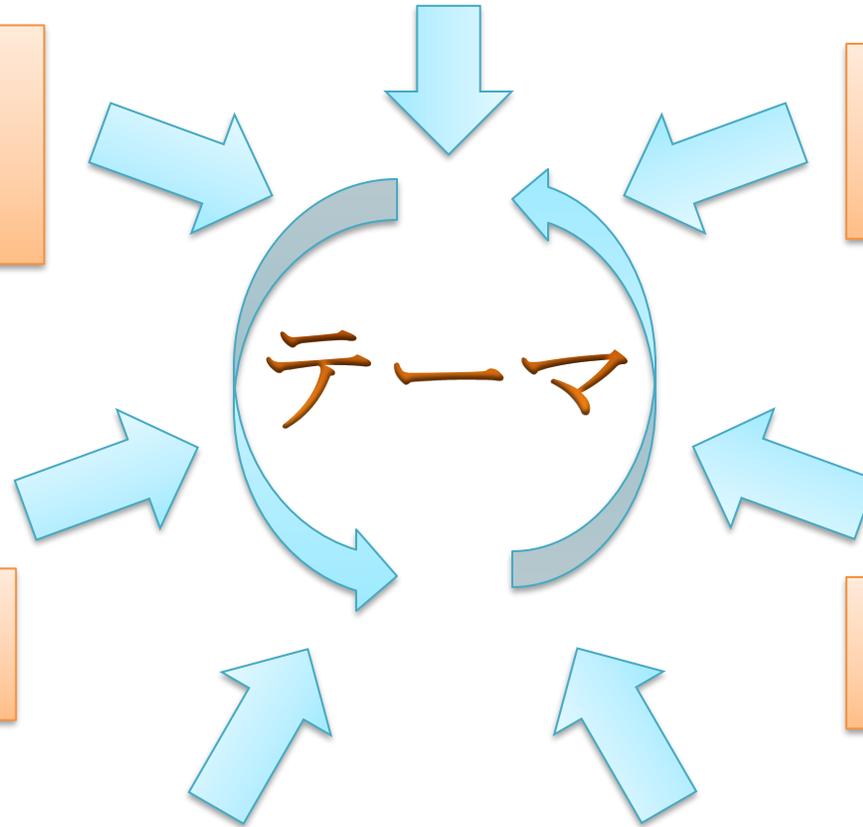


テーマベースの教育スタイル

アクティビティタイム：
その日のテーマを先生や生徒間のコミュニケーションを通して学びます。

プレイタイム：
遊びを通してその日のテーマを紹介していきます。テーマの認識だけでなく、先生と自由に遊ぶことで、ハローキッズの環境に慣れ、安心できる様になります。

プレゼンテーションタイム：
生徒が覚えた単語やフレーズをアウトプットし、クラフトや発言を通して英語力と自信を培います。



サークルタイム：
絵や文字等を通して視覚的にその日のテーマを紹介し、認識と理解を深めます。

パークタイム：
公園でのゲームや遊びを通してその日のテーマへの理解を深めます。

ワークシートタイム：
指先を使いながら、文字を書いたり、色を塗ったりします。その日のテーマに沿った単語のスペルや短文の作成を練習します。

クラフトタイム：
その日のテーマの理解を深め、イメージーションを使いながら、自分の手でその日のテーマにあった内容の工作を作ります。



テーマベースの教育スタイル

レッスン内容の一例

Park time:

公園にある様々なものや持ってきたものの色を通して「赤」について学びます。生徒は走ったり、登ったり、遊具を使って赤いものの前を聞いたら赤い色をタッチしに行くゲームをします。

Activities:

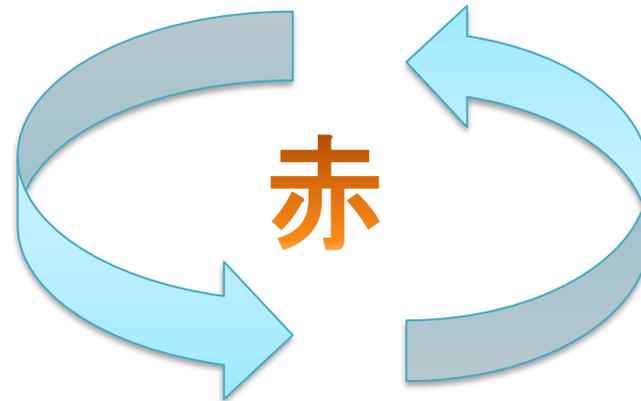
アルファベットの「R」が「Red」の最初の音を示していることを学ぶために R、R、R と音を出す練習をしながらビーズや紐などを使って床に大きな R を作ります。走ってタッチするゲームも混ぜながら生徒のモチベーションや興味を維持します。

Free play time:

最初の登校した際生徒は少し眠かったり、シャイになったりしますのでこの時間はその日いいスタートを切るためにとても大切な時間です。またブロックやほかのおもちゃを通して簡単に「赤」について触れます。

Circle time:

フリープレイタイムの後はすぐに元気いっぱいのサークルタイムです。ここでは椅子に座り、白板に向かい、その日のテーマを特性の教材を使って紹介します。一つのチームとして生徒はお互いを応援し合いながら学習します。



Craft:

この時間は生徒の想像力を育みます。破ったり、塗ったり、貼ったり、絵の具を使ったりしながら抽象的な「赤」を形に残るものとつなげ思い出として自宅に持ち帰れます。

Worksheets:

「R」の音を学ぶための比較として「T」も紹介します。生徒は「R」を R で始まる単語につなげることを練習します。赤いバラや赤いリンゴに色を塗って糊で貼ることもとても楽しいです！

Song time:

曜日の歌や月の歌、天気や感情の歌と合わせ赤に注目しながら色の歌を歌います。「赤」と聞こえたら探してタッチしましょう！

今日のテーマは色の「赤」。1歳半という幼い時期から英語という言葉を理解するには毎日楽しい、興味深い、厳選したテーマを学習する必要があります。もちろん専門の先生により安心できる環境を作ることもとても大切です。上記のアクティビティを毎日同じスケジュール通りに行うことでリスニング、スピーキング、そして総合的な認識力が徐々に身についていきます。